

# デザインラボ 世界V

## 米ラッピング大会でアジア初

### 苅谷社長 迅速、正確に施工

看板広告や車両広告を手掛けるデザインラボ(各務原市川島小網町)の苅谷伊社長(49)が、米国カリフォルニア州で開かれたラッピング技術を競う世界大会「WRAPSオリピック」で優勝した。同大会はラッピング業界の「世界三大会」の一つで、日本人のみならずアジア地域の出場者が制するのは初めて。苅谷社長は「さらにスキルアップして連覇を狙いたい」と力を込める。(吉間隆博)

工の難しい物に貼り付ける技術やスピード、正確性をトーナメントで競った。苅谷社長の世界大会への挑戦は9度目で、大会MVPにも輝いた。

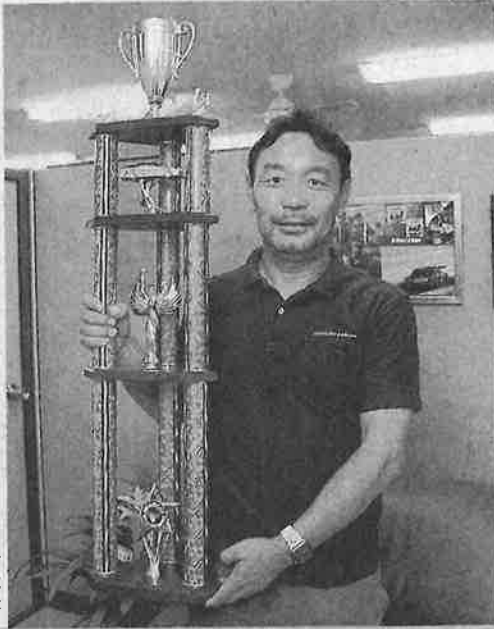
同社は2005年ごろから国内では先駆的にラッピ

ングを事業化。ラッピング道具を専門に取り扱うネットショップ「PPFショップ」と合わせ、今では売上高の55%を占めるほどに成長させた。

苅谷社長は「大会で勝負するために、通常業務の生産効率性を上げることが心掛け、技術を高めた。クライアントの要望にこたえることで、大会でも結果が伴った」と話す。

優勝の報を受け、苅谷社長の元にはロシアやマレーシアなど海外からの講師依頼が数多く寄せられているという。「優勝が会社の信用にしっかりとつながるよう、若手の育成も含めて取り組んでいきたい」と意欲を語る。

大会は8月上旬に開かれ、世界各国から約50人が出場。車はもちろん、ヘルメットやドアノブなど、施



WRAPSオリピックの優勝トロフィーを披露する苅谷伊社長  
各務原市川島小網町

## チャンスつかむ働き方提案

### じゅうろく経営戦略セミナー



自分のブランディングのこつなどに話す久米信行氏  
=岐阜市長良、岐阜グランドホテル

じゅうろく経営戦略セミナーが25日、岐阜市内のホテルで開かれ、久米繊維工業会長の久米信行氏が「すぐやることでチャンスをつかむ新しい働き方」と題して講演した。

十六銀行本店営業部を中心に3店で構成する本店営業部ブロック、岐阜北部地

域14店の岐阜第一ブロック、岐阜南部地域19店の岐阜第二ブロックが合同で開催。取引先の若手経営者や後継者ら約90人が参加した。

久米氏は、自分自身をブランドینگすることとして「真逆の修羅場に飛び込むと特別な人になる」と話